

第37回 第3部会(保健福祉) 議事録

日時 平成21年12月16日(水) 18:30～20:30
場所 市役所 2階 第2委員会室
出席者 山田耕一 平田和弘 木村義恭 瀧川正義

- - 敬称略 - -

議題

1. 運営委員会の報告(11月24日分)

資料なし

第5部会では第5版修正(案)を運営委員会へ提言

- ・(仮称)ふるさとのぼりべつ 癒しの景観・みどりづくり条例(案)
- ・登別市の場合は、登別市都市計画マスタープラン、登別市みどりの基本計画、登別市景観形成基本計画が市民参画により先に制定されており、本条例はこれら計画をどう実現するかを目標として策定した経緯がある。
- ・検討組織としても、景観保全推進組織及び緑化の推進活動を行うための緑化推進組織がある。その組織を一体化し、景観緑化推進組織と変更したい。
- ・条例案は理念として市に提出することとし、次回、再度修正して提出する。

市民フォーラムの件

- ・平成21年度の「市民自治フォーラム」及び「研修会」の開催について、企画書(案)を第1部会で作成した。
- ・開催は平成22年3月7日 予定
- ・市民自治推進委員の自己啓発と一般市民の喚起を促すことが目的。
- ・費用は事務局予算として、一般から集めない。
- ・基調講演の講師は東京三鷹市の基本条例制定にたずさわった方功労者を調整中。

2. 子育て支援の現状と支援体制について

資料を準備してきた人から説明を受けた。

資料あり

前回の検討結果を踏まえ、「少子化対策」と「子育て支援」にテーマを絞った。<瀧川>

- ・「少子化対策」は「子育て支援」より範囲が広く、国家戦略的要素が多いため、ボランティアレベルでの自治推進委員会テーマではないと考えられる。
- ・そこで、「子育て支援」の現状の問題点と当市の事業項目を整理し、他市で行っている状況を調査し、比較することで支援範囲を拡充して行きたい。
- ・今回は、大分県別府市の「子育て支援計画」が12月10日に発表されたことから、その調査内容を紹介する。

「少子化問題」は国レベルの問題であり、いろいろな意見が出されているの <木村>で、4件紹介する。(内容省略) …河合雅司

- ・少子化は「静かなる有事」
- ・「静かなる有事」第2部高きハードル(1)子ども手当では子を生むか。
- ・「静かなる有事」第2部高きハードル(2)少子化防ぐ?「婚外子」支援
- ・「少年団」に少子化の波、団員減少

登別市では「次世代育成支援行動計画(後期計画)を策定中であるので、絵に描いた餅にならないよう、それを勉強し、具体的な「子育て支援」とは何かを協働で検討するのも良いかもしれないとの意見も出た。

次回(1月20日)は、再度、各自の意見をまとめてくることにした。 - - - 以上 - - -